

一般質問

ズバリ 市政を問う

本定例会での一般質問は、3月4日から5日までの2日間行われ、9人の議員が質問しました。その質問と答弁の要旨をお知らせします。掲載は質問順としています。



筑後市郷土資料館

今後の歴史資料の 保存は

五十嵐 多喜子 議員

答 収蔵庫が手狭になつているので検討している

先人が残してくれた魅力ある歴史資料

問 市郷土資料館には、昔からの農機具や生活用品が数多く収納されている。その展示物は、多くの市民や近隣市町の小学校などの学習資料として

も活用されている。また近くには「山梶さんか」があり、歴史愛好家のための見学場所でもある。

先人が残してくれた歴史資料を多くの市民に鑑賞、学習してもらうための取り組みと手狭とも思える展示室や収蔵庫の対策は、

市長 郷土資料館は、昭和56年に開館し、考古資料と民俗資料を備えている。平成18年度からは、市郷土史研究会が指定管理者として管理運営をしており、年間約2000名の来館者がある。

収蔵庫が手狭であることは承知しており、現在、協議委員会で収蔵庫の点検や調査など含めて検討を始めている。

社会教育課長 郷土資料

館には、本年度から専門員を配置して、収蔵物の整理や展示の方法など、資料館の魅力を増すための努力をしている。

収蔵庫については、保管物でいっぱい状況であり、課題として認識しており優先的に検討したい。